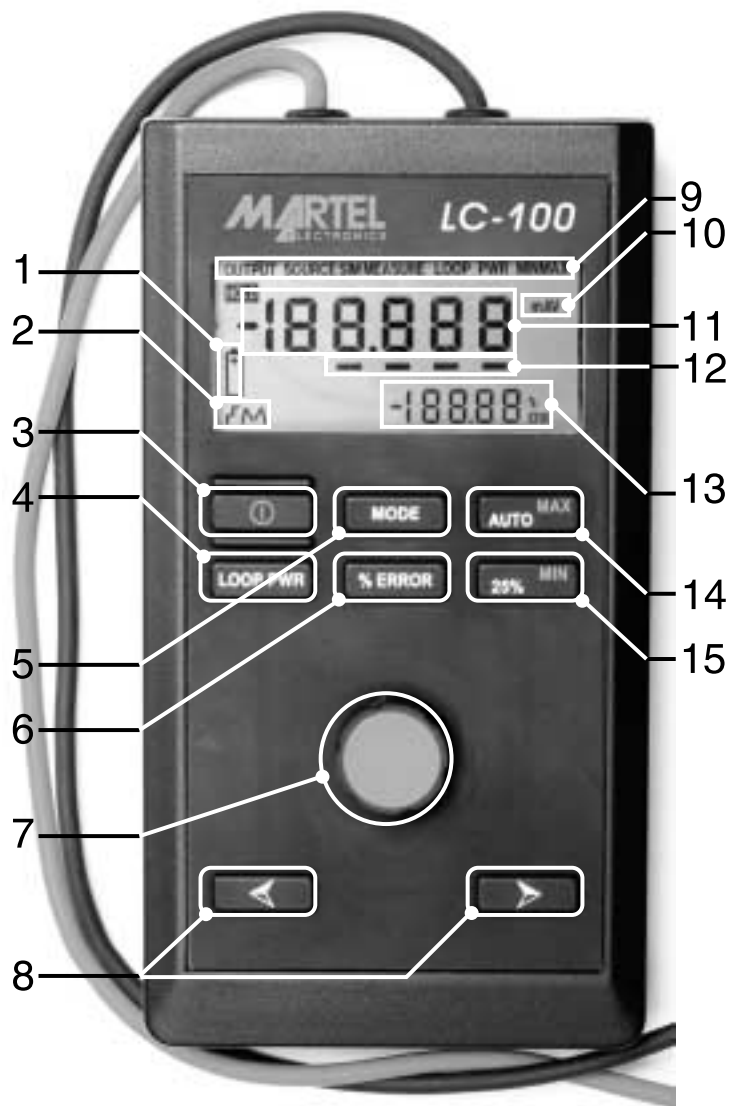


## 使用の手引き

LC-100 高精度ループ・キャリブレータ



(1) バッテリー電源低下表示

(2) 自動-ステップ/ランプ・モード表示

出力モードを表示します - 自動連続ランプあるいは25%ステップの増加/減少。

(3) 電源オン/オフ・キー

キーを1度押すと電源がオンになり、もう1度押すとオフになります。  
 バッテリー節約機能 - 予め設定された時間が経過すると自動的に電源がオフになります。工場出荷時の初期設定値は30分です。設定値を変更または機能を無効にする場合には、AUTOキーを押しながら電源をオンにしてください。約1秒待ってからAUTOキーを放します。現在設定されているバッテリー節約機能の時間(offから30分まで)がディスプレイに表示されますので、即座につまみを回して時間を変更または機能を無効にしてください。AUTOキーをもう1度押すと、新しい値が保存されて本体は通常の操作に戻ります。

(4) LOOP POWER (ループ電源) キー

mA測定モードで、このキーを押して24Vのループ電源を測定対象の機器に供給し、ループ電流を測定します。

(5) MODE (モード) キー

キーを繰り返し押すと、mA発生、mA測定、mAシミュレーション、mA測定/ループ電源、電圧測定モードが順番に切り替わります。

(6) % ERROR (%エラー) キー

エラーを測定範囲に対するパーセントとして計算します。本体を測定対象に接続して下さい。mA出力モード(供給あるいはシミュレーション)を選択し、LC-100を適当な出力に調節します。測定対象が適切に読み取れない場合には、正確に読み取れるように% ERRORキーを押しながらつまみを回して調節して下さい。% ERRORキーを押し続けると、測定範囲に対するパーセントとして計算されたエラーまたは偏差が% ERROR表示(13)に表示されます。% ERRORキーを放すと表示は通常に戻ります。

(7) 数値調節つまみ

桁選択カーソル・コントロール・キーで選択された桁の値を調節します。

(8) 桁選択カーソル・コントロール・キー

キーを押して、つまみで調節したい値の桁に桁選択カーソル(12をご覧ください)を動かします。

(9) モード表示

(10) 測定モード表示

mAあるいは電圧測定モードを表示します。

(11) 主ディスプレイ

(12) 桁選択カーソル

つまみで値を調節する桁を示します。カーソルは1度に1桁しか示しません。

(13) % ERROR (%エラー) 表示

全測定範囲に対する%、あるいは%エラー機能使用時に測定範囲に対するパーセントとして計算されるエラー/偏差を表示します。

(14) AUTO (自動) キー

供給あるいはシミュレーション・モードでAUTOキーを押すと、1) ステップ出力モード(25%幅で出力が増加します)、2) 低速ランプ出力モード、3) 高速ランプ・モードの間でモードが切り替わります。1度実行されると、ステップ/ランプ・モードは他のキーが押されるまで継続されます。

(15) 25%キー

25%キーを押すと出力が25%(4mA)幅で増加します。

(14)/(15) MAX/MIN (最大値/最小値) キー

全ての測定モードで(mA、mA/ループ電源、電圧)、選択された入力の最大値と最小値を連続的にモニターして保存します。測定モードを選択して、測定対象の機器に接続して下さい。MAXキーとMINキーを同時に押すとメモリがクリアされます("CLR"が表示されます)。必要な最大値と最小値が記録されるまで待ちます。MAXキーまたはMINキーを押すと、保存された値をいつでも表示することができます。本体をオフにするかモードを変更するとメモリはクリアされます。使用する前にバッテリー節約機能を無効にして下さい(操作説明をご覧ください)。